

夜間睡眠中透析

(夜間の睡眠時間を利用して血液透析をすること)



医療法人幸善会 前田病院腎センター

佐賀県伊万里市立花町 2742-1

0955-23-8835

こんな経験や不安はありませんか？

『透析時間が足りなくて**除水やリンやカリウムが残る**』

『**食事療法が辛い**』『**家族と同じ物が食べられない**』

『**家族と夕食を一緒に食べられない**』

『**定時まで仕事ができず、早退するので引け目を感じる**』

など、感じる事はないでしょうか？

『**近々透析と言われているが、仕事と両立できるか不安**』

など、不安を感じる事はないでしょうか？

これらを解消する方法があります

深夜・寝ている間に血液透析をする**夜間睡眠中透析**なら、早退せずに仕事を済ませ、夕食を自宅で終えた後に透析を受けることが可能です。

不安・悩みを抱えている方、興味をお持ちの方は、まずは表紙の担当者までご連絡ください。

【メリット】

1. 仕事との両立

通常の夜間透析では 17 時前後までに透析を始める事が多く、仕事を早退しないと間に合わない事が多いと思われれます。

夜間睡眠中透析では、**22 時 30 分までに病院に来て頂ければ大丈夫**ですので、通常の就業時間まで勤務⇒帰宅後食事⇒入浴などを済ませることが出来ます。

2. 長時間透析が可能

長時間透析とは、週 18 時間以上の血液透析を行う場合の総称です。

- ・ 4 時間透析では心臓と体への負担が大きいため、透析中や透析後にきつくなったり、血圧が下がったりする事が多いと思われれます。
そのため、透析時間を延ばすと、その分苦痛も増すと考える方も多いですが、その逆です。
- ・ 長時間透析では、ゆっくり除水する事で心臓に負担がかからないため、**透析中や透析後の倦怠感や血圧低下がほとんどありません。**
- ・ 十分な毒素除去が可能ですので、**減塩と中 2 日でのカリウムや水分やリンの取り過ぎに注意すれば、ほとんど食事療法は要りません。**
- ・ 透析開始後の**余命が、4 時間透析の 2 倍**というデータもあります。
- ・ 睡眠中に透析すれば、透析時間は 8 時間でも、**実際に感じる時間は 2 時間程度**とされています。

3. 諸症状の軽減

長時間透析では、血圧低下による倦怠感や吐き気や足のつりが改善するのはもちろん、かゆみ・皮膚の褐色化・貧血・食欲・口喝・体力等も改善するとされています。

透析生活で大切なことは・・・

『**しっかり食べて、**

仕事や家事や学校でしっかり体を動かし、

しっかり長い時間かけて透析すること』です。

【夜間睡眠中透析の条件】

- ①透析中のトラブルが少なく、安定している事。
- ②透析導入から**1か月以上が経過**し、安定している事。
- ③**穿刺が簡単**である事。(人工血管については、止血操作を自分で行える方)
- ④月に1～2度、**午前中の外来受診が可能**である事。(土曜日でも可)
- ⑤**睡眠時無呼吸検査**を受けて問題が無い事。(当院で検査可能)
- ⑥治療担当**医師と面談の上許可**がある事
- ⑦以下の注意点が守れる事

【注意点】

- ・日中と違いスタッフの数が少ないため、透析中に頻繁にトラブルが発生する方、介助が必要な方はご遠慮ください。
- ・セキュリティ上、**23：00～6：00までは、院外に出られません。**
- ・スタッフや設備等に対する個人的な要望はご遠慮ください。
- ・部屋の照明は夜間透析の患者さんが帰られたあと23時すぎに消します。機材の照明は残りますので、気になる方は各自でアイマスク等を使用してください。
- ・スタッフがフロア全体の空調を設定しますが、個々のご希望には添えませんので、各自で掛物等を準備して調整してください。
- ・安全管理上、警報やナースコールは日中と同じ設定で使用します。
- ・透析装置洗浄のため、**夜中に他の透析装置が稼働し音がします。**いびきや音に対する対策は耳栓等で各自でお願いいたします。
- ・定期検査（レントゲン・心電図・血液検査）および内服薬処方のため、月に1～2度は、外来受診をして頂きます。
- ・血圧測定は基本2回です。(開始時・終了時)
- ・状態確認と安全確保のため、**監視モニターを付けさせて頂きます。**

- ・ 出血事故防止のため漏血センサーを使用し、また寝返りなどが出来るよう、**専用に血液回路を長くしています。**
- ・ 透析中の安全のため**治療条件（除水量等）には必ず従ってください。**
- ・ **透析時間は原則 8 時間です。**
- ・ **体調不良（発熱・下痢・嘔吐等）がある時は、夜間睡眠中透析は行えませんので直ちに病院に連絡してください。**
昼間または夜間透析へ変更となります。
- ・ 入室時のセッティングや、退室時ベッドの片づけは各自で行って下さい。
- ・ 必要に応じ手枕等は各自でご用意ください。（ハンドタオル等）
- ・ 貴重品はご自身で管理をお願いします。（紛失等の責任は負いかねます）
- ・ 安全な透析を行う上で、透析前の飲酒は禁止致します。
飲酒があった場合は、深夜透析できません。
- ・ 食事は透析前に済ませてきて下さい。



家族みんなで夕食を！

【中止基準】

- ①看護師・技師の指示に従わない。
- ②合併症等で安全な透析が困難になった時。
- ③自己管理が不十分であると判断された時。
- ④月 1 回の外来受診が守れない時。
- ⑤穿刺に苦慮する時。
- ⑥他人に迷惑をかける時。
- ⑦その他、医師により深夜睡眠中透析が不適切と判断された時。

【当院について】



1916年に開院し、129床の入院施設があります。
透析指導医1名・透析専門医2名・糖尿病専門医1名・血液内科専門医1名の他、消化器科や整形外科等で常時10名前後の医師で診療に当たっています。



240名ほどの方が透析を受けられています。